

(表 紙)

褒 賞 申 請 書

活動名 (表題)

土湯温泉 若旦那凶鑑

申請団体 (申請単位) ※申請単位 (団体) を○で囲んで下さい。

東北ブロック

福島県旅館ホテル生活衛生同業組合 青年部

土湯温泉 支部

申請青年部員名	渡邊 利生	
施設名	風望天流太子の湯 山水荘	
活動時青年部役職	委員長	
住所	〒	
TEL	FAX	
E-mail		

振込先	(ふりがな)	(ふりがな)
	(銀行名)	(支店名)
	(預金種別) :	(口座番号) :
	(口座名義)	

活動内容報告書

1. 活動年月日 2014年8月～	2. 継続回数 4回 マンガ2号	3. 参加旅館件数 4件
4. 担当青年部員数 5名	5. 動員数	6. 合計予算規模 800万円

7. 活動内容（400字程度以内）※大綱の審査方法に準じてご記入ください。

土湯温泉では、6軒の旅館が震災や原発事故、風評被害の影響で休業しました。震災から5年が経過し、ハード面での復旧、復興は着実に進んでいます。その一方で、原発事故に由来する「目に見えない被害」は今なお続いています。ふるさとに再び輝きを取り戻すために、福島を被う風評被害を吹き飛ばすために、土湯温泉の若い力を結集し、企画を考えました。

土湯温泉 若旦那図鑑は、福島県「ふくしまからはじめよう。若い力による風評対策提案事業」の一環として、広く全国に向けて福島の観光・農林水産物の魅力を発信するために制作されたフリーマガジンです。地元の福島学院大学の情報ビジネス科(木村ゼミ)の学生のアイデアや企画力を借りながら、既存の温泉地の観光パンフレットにはない、斬新な仕様にしました。全国のメディアで報道され、KADOKAWAメディアアスキーで漫画化にもされました。最終的には、NHK あさイチの1時間半全国生放送を湯温泉に誘致することに成功し、当初の目的通り全国に発信することに成功しました。

8. 当初の目的、目標の達成状況についてご記入ください。（200字程度以内）

当初は想定していないほど、テレビ新聞インターネットを中心に話題になり、予想を超える反響を得ることに成功しました。また KADOKAWA メディアアスキーで漫画化にもされました。そこから派生して、県北(飯坂、高湯、土湯、岳)4温泉地の若旦那プロジェクトややまがた若旦那など、温泉地の若旦那を話題創出のトリガーとして、さまざま事業に派生していきました。地元福島を中心に若旦那旋風と言ってもいい社会的ムーブメントを巻き起こすことに成功しました。

9. 実施に際し、難しかった点、苦労した点についてご記入ください。（200字程度以内）

青年部事業として、初めての教育機関との連携だったので、足しげく大学に通い企画会議を重ねました。旅館の仕事のかたわら青年部で集まる機会もたくさん増えました。

イベントに呼ばれる機会も増えて、今まで以上に忙しくなりましたが、充実しています。

※この頁の要約内容は全国大会時「公式パンフレット」に記載させていただきますので必ず記入してください。

褒賞申請推薦書

福島県 ブロック・県 青年部

ブロック長・県部長

菅野豊臣



推薦文（意見文）

当初、土湯から始まった取り組みが飯坂、岳と広がりさらに全国の若旦那の火付け役とも言える取り組み。県、市、大学、地域が一体となり、若旦那自身が旅館の商品となり誘客に努めた結果、各温泉池とも着実に入り込み数を伸ばしています。今後も若旦那を使用した取り組みや商品が新たに生まれることで風評被害払拭の一翼を担っていきますので、この事業を推薦いたします。

※ 支部青年部としての申請は所属県部長の推薦、県青年部としての申請は所属ブロック長の推薦、ブロックとしての申請は所属県部長全員の推薦をお願いします。

※ ブロックとしての申請の際は、褒賞申請推薦書を所属県部長の人数分をコピーしてご利用下さい。